

名古屋大学大学院生命農学研究科
 附属鳥類バイオサイエンス研究センター助教 公募要領

1	募 集 件 名	助教の公募	
2	所 属	大学院生命農学研究科附属鳥類バイオサイエンス研究センター	
3	募 集 内 容	<p><選考方針></p> <p>名古屋大学大学院生命農学研究科鳥類バイオサイエンス研究センターは、ポストゲノム時代の鳥類バイオサイエンス研究を強力に推し進めるとともに、鳥類遺伝資源の維持・管理・開発・提供を通じて日本の鳥類バイオサイエンス研究をサポートすることをミッションとして設立され、ナショナルバイオリソースプロジェクト（NBRP）ニワトリ・ウズラ事業を遂行してきました。2022年4月に行う改組により、基礎研究をさらに推進するとともに、応用研究及び東海地域の家禽関連機関との連携を強化していくための体制を整える計画です。</p> <p>今回の助教の公募では、基礎・応用を包含した家禽のバイオサイエンスに関する先端研究を推進するとともに、保有系統・新規系統の維持・育種・高度化等を進めることにより、家禽を用いたバイオサイエンスへの貢献と生産性向上への応用を目指すとともに、新しい研究領域を開拓しうる熱意のある人物を求めます。上記およびその関連分野において優れた業績をあげつつあり、センターの管理運営に責任感と協調性をもって携わり、名古屋大学大学院生命農学研究科における研究教育指導を行う人物が望まれます。</p> <p><業務内容></p> <p>上記の選考方針に沿って、西島謙一センター長と連携して鳥類バイオサイエンス研究センター及び名古屋大学大学院生命農学研究科における先端研究、教育およびセンターにおけるニワトリ・ウズラリソースの維持・管理運営に携わっていただきます。</p>	
		[勤務地]	愛知県名古屋市千種区不老町
		[募集人員]	助教・1名
		[着任時期]	採用決定後できるだけ早い時期（応相談）
4	募 集 研 究 分 野	大分類	農学、生物学
		小分類	実験動物学、動物生命科学、基礎生物学、動物生産科学
5	勤 務 形 態	常勤 5年任期（2027.3.31まで）	

6	応募資格	<p>[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・博士学位を有している者、または着任までに取得予定の者。 ・家禽を用いた実験動物学、動物生命科学、基礎生物学、動物生産科学などの研究分野で優れた研究実績をあげつつある者。 ・センターでニワトリ・ウズラの維持・管理関連業務を担当できる者。家禽の飼育経験があることが望ましい。
7	待遇	<p>[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等）]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm ・給与は、東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用職員給与規程による年俸制 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110001585.htm <p>勤務条件：裁量労働制 休日：土・日曜日、国民の休日、年末年始 社会保険等：文部科学省共済組合（健康保険）、厚生年金、雇用保険、労災保険</p>
8	応募期間	2022年3月7日～4月8日（日本時間17時必着）
9	応募・選考結果通知連絡先	<p>[応募方法（提出書類の送付先）]</p> <ol style="list-style-type: none"> （1）応募する旨を明記した書類（応募者の連絡先、電話番号、電子メールアドレス等を含む） （2）履歴書（様式自由、年号は西暦で表記） （3）研究業績リスト（責任著者に＊を付し、原著論文、総説、著書、その他〔知的財産等〕に分けてリストを作成すること） （4）現在までの研究の概要（1,000字程度、研究業績リスト番号を引用のこと） （5）今後の研究に関する計画と抱負（1,000字程度） （6）大学院・学部における教育に対する考え方と抱負（400字程度） （7）ニワトリ・ウズラリソース維持・管理業務に関する経験や抱負（400字程度） （8）研究費獲得状況（科学研究費補助金等の競争的資金について、代表と分担に分けて、名称と直接経費の額を明記のこと。年号は西暦で表記すること。） （9）応募者について照会できる方2名の氏名、連絡先、電話番号、電子メールアドレス （10）論文等のPDFファイル（5編程度） <p>・上記の（1）～（9）の提出書類を一つにまとめたPDFファイルと書類「（10）論文等のPDFファイル」を下記の宛先に電子メールの添付書類として送付・提出してください。</p>

		<p>応募書類の宛先： 名古屋大学大学院生命農学研究科 附属鳥類バイオサイエンス研究センター助教選考委員会委員長 西島謙一 宛 E-mail：nishijim[at]agr.nagoya-u.ac.jp (E-mail の[at]は@に置き換えてください。件名を「鳥類バイオサイエンス研究センター助教応募」としてごさい)</p> <p>※1つのメールに添付できるファイル容量の上限は100Mbです。ファイル容量が大きい場合には、2つ以上のメールに分割添付して送付してください。不明な点があれば、委員長までお問合せください。 ※応募締め切りの1週間後までに応募書類を受領した旨の連絡（電子メール）がない場合には、委員長までお問合せください。 ※問合せは委員長宛に、電子メールにてお願いします。</p> <hr/> <p>[選考内容（選考方法、採否の決定）]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書類選考の上、面接を実施することがあります。 なお、面接を実施する場合の交通費は自己負担とします。 ・採否の結果については、原則、電子メールで連絡します。
10	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・名古屋大学は業績(研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む)の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 ※名古屋大学の取り組みについては下記をご覧ください。 http://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分します。